

# 廃棄物リサイクルにおける経済評価

さとう けんいち  
**佐藤 研一** 工学部・社会デザイン工学科 教授

キーワード 環境経済学、廃棄物・建設発生土の有効利用

## 研究概要

わが国では、建設工事に伴う社会資本整備を進める上で、森林の伐採、農地の消失、生態系の破壊などで地球環境を壊してきた。一方、循環型社会の構築の上で建設廃棄物のリサイクルを進めることは重要な課題の一つである。しかしながら、多様な廃棄物リサイクルは中間処理コストに伴う材料価格の上昇により、相変わらず安い天然材の利用に頼っているのが現状である。したがって限られた資源の中でリサイクル材の使用の遅れは、更なる生態系の破壊などの環境悪化を引き起こしている。そこで、環境コストの概念を用いた廃棄物リサイクルに伴う新しい経済評価法の確立を目指す。

## 研究内容及び今後の展望

本研究では、まず建設工事で**廃棄物を有効利用する**シナリオを作成する。このシナリオの基、建設事業によって生じる環境影響をコストとして捉え、事業の総コストの中に直接コスト（内部コスト）だけでなく環境コスト（外部コスト）の概念を導入し、新しい建設事業の経済評価を行うことを目的とする。最終的には環境コストを算出するための新しい評価方法の提案と環境コスト概念導入の重要性を示す。

## 研究適用分野・用途

研究適用用途：環境経済学、地盤環境工学  
 用途：廃棄物利用時の経済評価とコスト縮減

研究設備	
企業に対する 二 一 ズ	<input checked="" type="checkbox"/> 共同・受託研究の相手 <input type="checkbox"/> 試作に協力する企業 <input type="checkbox"/> 研究成果の事業化のパートナー <input type="checkbox"/> その他（      ）
特許取得状況等	有      (無)